

<仕様>

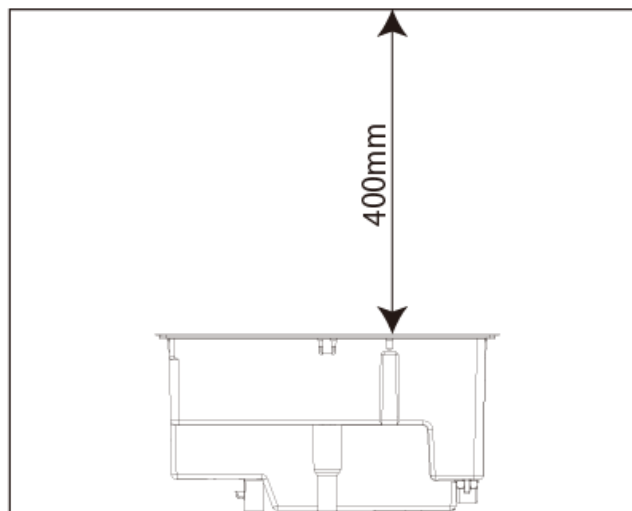
型番	CAS250J
名称	電気暖炉カセット250J
定格電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力	64W
本体質量	3kg
製造国	アイルランド

-	2020-03-23	新規作成	(担) 阿南 (確) 阿南 (承) 阿南	
改定	年月日	内容		
名称	電気暖炉カセット250J CAS 250J		尺度	FREE
図番	ZG200001		No	1 / 6
輸入元 : 株式会社ディンプレックス・ジャパン				

承認	確認	担当

## 離隔距離 (mm)

■上面は400mm以上のスペースを設けてください。



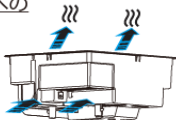
名称	電気暖炉カセット250J CAS250J	尺度	FREE
図番	ZG200001	No.	2 / 6
輸入元 : 株式会社ディンプレックス・ジャパン			

## 通気口およびガラスシールドに関して

### 重要

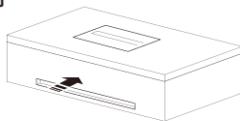
■ 本体内部の電子部品の冷却と、より優れた炎効果の演出のために、本体底面の吸気部から上面スチールパネルのミスト噴出スリットに向けたスムーズな空気の流れが必須です。底面吸気部への十分な空気の流れを、必ず確保してください。

❗ 空気の対流の妨げになるため、深いカーペットなどの上に本体を設置しないでください。



- ❗ 意匠設計時は、CAS250J 1台につき最低100cm<sup>2</sup>以上の広さの通気口を本体底面側に必ず設けてください。  
 ※通気口のサイズが不十分な場合、本体内部の放熱が十分に行えなくなり電子部品の破損につながります。  
 ※通気口のサイズが不十分な場合、炎の高さが十分に得られない場合があります。

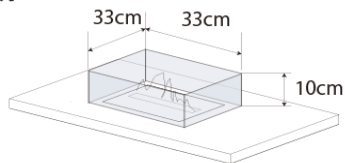
### ■通気口例



幅 20 cm x 高さ 5 cm の通気口 口径面積 10 cm<sup>2</sup> の通気口 x 10 個

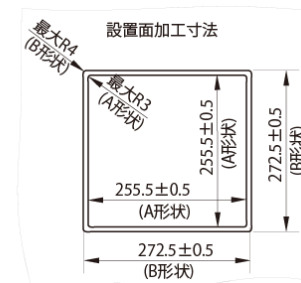
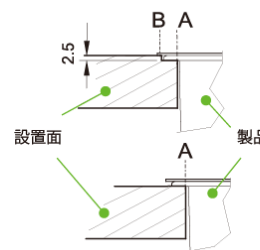
- ❗ 扉付近や人の通行がある場所に本体を設置した場合、風が炎効果に影響を及ぼすことがあります。このような場合は、W 33cm x D 33cm x H 10cm 程度のガラスシールドを設置することを推奨します。

### ■ガラスシールド例



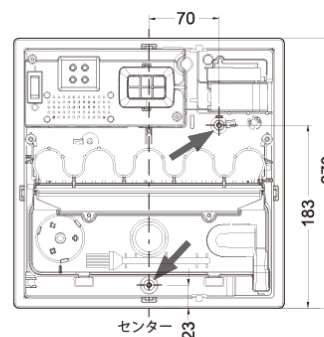
## 周囲仕上げに関して

■ 設置面に以下の開口部を設けることで、本体上面と設置面を同一平面上に近い状態で設置することができます。

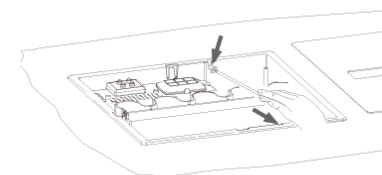


■ 本体底面および側面に、固定用のビス穴x2箇所が設けられております。必要に応じて、ビスで固定してください。  
 ※固定用のビスは同梱されておりませので、現地にて調達ください。

### 底面ビス穴x2箇所



### 側面ビス穴x2箇所



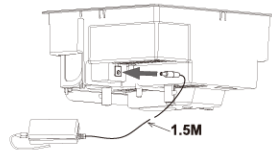
■ 必要に応じて、電源コード取り出し用にΦ16~20の穴を設けてください。  
 ※通気孔を利用して電源コードを取り出しても構いません。

名称	電気暖炉カセット250J CAS250J	尺度	FREE
図番	ZG200001	No.	3/6
輸入元 株式会社ディンプレックス・ジャパン			

## 運転前準備

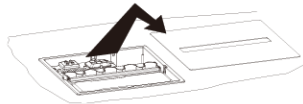
### 本体の設置

- 1 本体の電源スイッチが「切 (O)」であることを確認し、ACアダプターのジャックを本体背面のジャックに差し込んで、本体を設置してください。

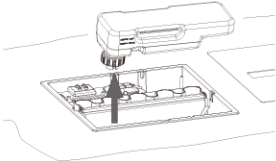


### 蒸気発生器の取付け

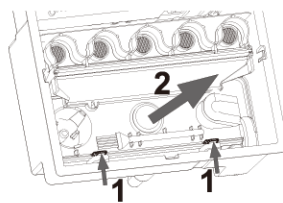
- 1 上面スチールパネルを取り外してください。



- 2 水タンクを上を持ち上げて取り出してください。

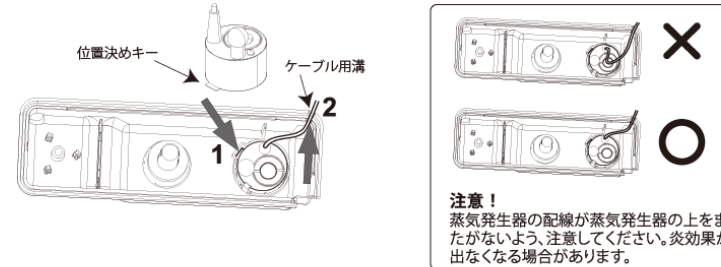


- 3 クリップ部を押しながら、蒸気ノズルを上方を持ち上げて取り出してください。

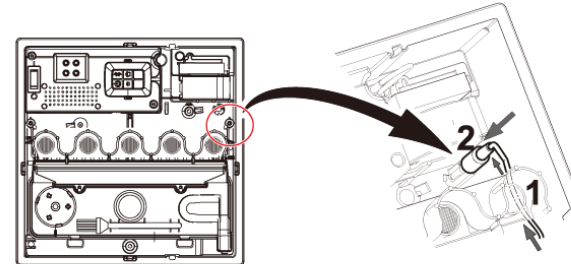


## 運転前準備

- 4 蒸気トレイの中に同梱されている蒸気発生器を袋から取り出し、蒸気トレイに蒸気発生器をセットします。  
必ず蒸気発生器の「位置決めキー」が所定の位置に収まるように取り付けます。  
① 蒸気発生器のケーブルは必ず蒸気トレイのケーブル溝に通してください。



- 5 蒸気発生器のケーブルをLED基板の下を通して、本体のオスの接続部に接続します。



- 6 蒸気ノズルを取り付けます。

名称	電気暖炉セット250J CAS250J	尺度	FREE
図番	ZG200001	No.	4 / 6
輸入元 : 株式会社ディンプレックス・ジャパン			

## お手入れのしかた

⚠ 必ず電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてから行ってください。

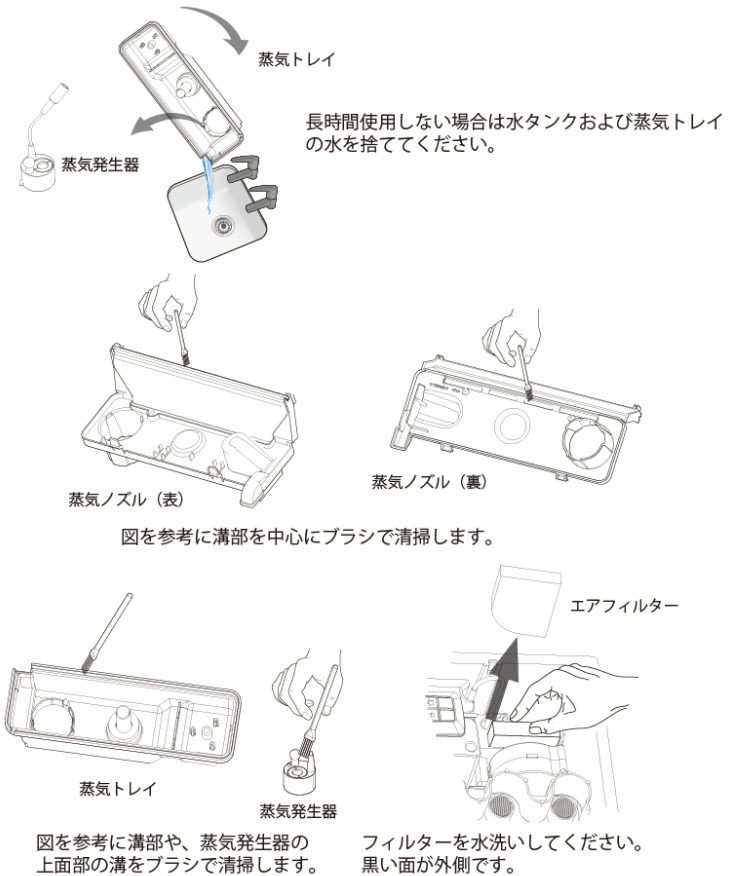
### 外装のお手入れ

- ・柔らかな布に水を含ませ、硬く絞ってから拭いてください。
- ・クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。

### 内部のお手入れ (次のページのイラストをご参照ください。)

- ① 2週間以上ご使用にならない場合は、内部に残っている水を全て捨ててから、保管してください。
- ② 2週間ごとに以下の部品を付属のブラシで清掃してください。内部の残留水を廃棄する際、本体内部に水をこぼさないように注意してください。
  - ① 水タンク及びキャップ
    - ・水タンク本体は、きれいな水道水ですすいでください。汚れがある場合は薄めた中性洗剤などを入れ、キャップをしてよく振ってください。その後、洗剤が残らないようによくすすぎます。
    - ・キャップは裏側のゴムのリング部などに異物が付着しないように、付属のブラシで清掃してください。
  - ② 蒸気トレイ・蒸気ノズル
    - ・次ページの図を参考に付属のブラシで清掃してください。
  - ③ モーターエアフィルター
    - ・次ページの図を参考にエアフィルターを取り外した後、水で洗ってください。よく乾いた布で水分を取り除き完全に乾かしてから取付けてください。この際、フィルターの向きに注意してください。(黒い面が外側です。)
  - ④ 蒸気発生器
    - ・蒸気発生器の上面を付属のブラシで清掃してください。

## お手入れのしかた



名称	電気暖炉カセット250J CAS250J	尺度	FREE
図番	ZG200001	No.	6/6
輸入元 株式会社 ディンプレックス・ジャパン			